

リアルタイムPCRセミナー

さらに良好なデータを出すためのポイントと
リアルタイムPCR装置を活用した遺伝子解析アプローチ

リアルタイムPCRで「さらに良好な」データを出すために、見落としがちなRNA精製やゲノムDNA混入回避等の各種ポイントを紹介すると共に、基礎原理から内在性コントロールの選択など遺伝子発現解析上での注意点やトラブルシュート含めて、リアルタイムPCRを安心して活用できるような内容を紹介いたします。リアルタイムPCRを用いた解析実例や活用方法など具体的な事例を含めてご紹介いたしますので、現在お使いの方やこれから実験を始めたい方にも最適な内容となりますので、この機会に是非参加ください。

日時 2018年10月31日(水) 13:00~16:00

基礎編 13:00~14:15 (休憩含む)

応用編 14:15~15:00

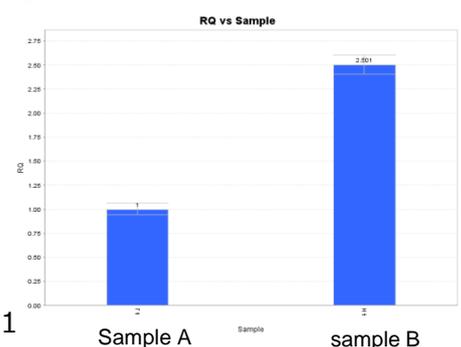
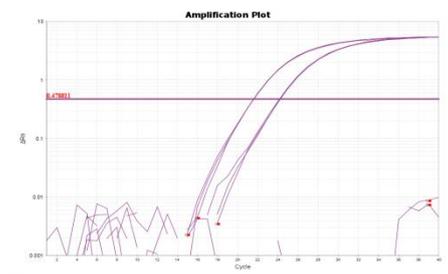
Q&A 15:00~16:00 (個別対応含めた質疑応答)

【基礎編トピックスの一例】

- リアルタイムPCRのアプリケーション紹介
- RNA抽出や逆転写などで見落としがちなポイント
- リアルタイムPCRの基礎原理と注意点
- 内在性コントロール選択のポイント
- ばらつきの小さい分注操作や実験コツ
- 再解析やトラブル対応法 など

【応用編トピックスの一例】

- 多数の対象遺伝子を効果的に測定する方法
- microRNA発現解析
- FFPEなど特殊なサンプルからの解析
- SNPやCNVなどのゲノム変異解析 など



会場 主会場 (米子地区) : 研究支援棟B 2Fセミナー室
〒683-8503 米子市西町86
LAN中継 (湖山地区) : VBL棟1階 セミナー室
〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101

演者 ライフテクノロジーズジャパン株式会社
AppliedBiosystems製品
テクニカルサポート担当 白神 博 氏

【お申し込み】 10月24日(水) 必着

参加希望の方は希望会場・所属・氏名・職名(学年)・連絡先(メール及び電話)を記載したFAXまたはメールを送信して下さい。

【送信先】 FAX : (0859)38-6470 E-mail : desp@adm.tottori-u.ac.jp

鳥取大学研究推進機構 (電話(0859)-38-7523 (お問い合わせのみ))

※ お申し込み多数の場合は、同じ所属からの参加人数を調整させていただくことがあります。